

2 中間評価の目的と方法

(1) 目的

○総合目標である「健康寿命の延伸」「健康格差の実態解明と縮小」の達成に向け、施策の方向性における各目標の達成状況や具体的施策の取組状況及び成果を評価し、最終年に向けて県が推進すべき取組を明らかにするため実施しました。

(2) 方法

- 健康ちば地域・職域連携推進協議会及び作業部会で、取組の評価や今後推進すべき施策の方向性等について検討しました。
- 評価指標について、元調査や数値の算定方法の変更等があったため、評価指標の変更等を行いました（P60～63参照）。
- 評価指標の目標値は達成度ランク（A～E）で評価しました。

A：現状値が目標に達した

B：現状値が目標に達していないが改善傾向にある

C：現状が変わらない（達成率±5%以内）

D：現状値が悪化している

E：目標設定時以降、調査等が実施されていない等の理由で現時点では評価できない

※ 計算式：達成率＝（策定時の値－現状値）÷（策定時の値－目標値）×100
千葉県衛生研究所において、評価指標の達成度判定の精査及び、目標値が「増加」「減少」の指標について統計学的処理に基づき評価しました。